

# IDEA v3.1 定価表

2022年12月13日

TCO2株式会社

ID	ライセンス名称	種別	単位	ライセンス数 (※2)										
				シングル	マルチライセンス									
				1	2	3	4	5	6	10	20	40	70	100
1	標準エンドユーザーライセンス	大企業	万円/年 (※1)	36	6	12	18	24	30	36	42	48	54	60
		業界団体		18	6	12	18	24	30	36	42	48	54	60
		中小企業		18	6	12	18	24	30	36	42	48	54	60
		大学		12	6	12	18	24	30	36	42	48	54	60
2	コンサルライセンス(※3)	大企業向け		90	15	30	45	60	75	90	105	120	135	150
		中小企業向け限定		45	15	30	45	60	75	90	105	120	135	150
3	公共事業用ライセンス(※4)	1社用		15	2.5	5	7.5	10	12.5	15	17.5	20	22.5	25
		複数社用		45	7.5	15	22.5	30	37.5	45	52.5	60	67.5	75
4	特殊ライセンス			別途利用内容により算出										

(消費税別)

- (※1) IDEA v3.1はご購入いただいてから1年間ご利用いただけるライセンスとなっております。有効利用期間が過ぎましたらご利用を中止していただくか、同じバージョンのIDEAの再購入、もしくは新たなバージョンへのアップグレードをしていただく必要があります。
- (※2) 1ライセンスあたり、業務内容を一にする組織（例：課、研究室、LCA チーム）で3台までのPC等で使用できます。IDEA v3.1 をご利用いただくユーザー様、PCが増える場合には、その数に応じたマルチライセンスのご購入が必要となります。  
例1：大企業のサステナビリティ事業部が10台のPCでIDEA v3.1 をご利用いただく場合には、  
36万円/年（シングルライセンス）+18万円/年（マルチライセンス4）といったライセンスの取得が必要となります。  
例2：ホールディングス企業において2台、子会社（完全子会社）2社がそれぞれ1台ずつで、ご利用いただく場合には、  
36万円/年（シングルライセンス）+12万円/年（マルチライセンス3）といったライセンスの取得が必要となります。
- (※3) IDEA v3.1 を用いて自組織以外の他者（公共事業を除く）に対してコンサルティングを行う場合には、このライセンスの取得が必要となります。ライセンスが有効な期間中にコンサルティングを行う組織数についての制限は特にありませんが、コンサルティング先の組織に対して、IDEA v3.1の原単位の数値を開示しながらコンサルティングを実施する場合には、当該組織分の「標準エンドユーザーライセンス」を追加で入手していただく必要があります。
- (※4) 公共事業用ライセンスは、国や地方自治体の委託事業においてご利用いただけます。補助事業の場合にはご利用いただけません。